

久多・百井 かがやき新聞

百井サミットに参加しました

10月14日(土)、百井青少年村で行われた、第3回百井サミットに参加させていただきました。(主催:ポジティブアースネイチャースクール(PENS)、百井農業体験者OB会。協賛:百井自治振興会、百井夢農場)

企画されたフォーラムには、元京都市職員や、京都大学院生の方たちが参加され、百井青少年村設立当時の思い出や、百井、別所でのチマキザサ再生計画の思いなどが話題となりました。

フォーラム後に行われたBBQ交流会では、PENS理事の奥京子さんから、百井青少年村を活用した四季の環境教育プログラム「百井キッズ村」の取り組みについてお伺いしました。当日は、百井キッズ村も同時開催され、木工、火おこしを楽しんでいる子ども達の姿に、百井の環境の豊かさを実感しました。

久多 秋の里山まつり大盛況でした

11月12日(日)、久多秋の里山まつりが開催され、紅葉に彩られた久多に約430名の方が訪れました。

サツマイモ、ダイコン収穫体験には、予想を上回る多くのお客様が訪れ、学生ボランティアが大活躍。シイタケ狩り、魚釣り体験もたくさんの方で賑わい「夏の里山まつりに負けない人が来てくれた」と嬉しい声が聞かれました。メイン会場も6組の出演者によるライブステージ&ダイコン炊きのふるまいで大賑わい、とち餅～鹿サンドなどの『久多』らしい模擬店、学生によるスタンプラリー&輪投げブースも大好評でした! 振り返り会では『リピーター』の方が多かったことも分かり、久多ファンが着実に増えていることを嬉しく思いました!

久多 茅刈りイベントに参加しました

11月23日(祝・木)、久多の茅刈りイベントに参加しました。久多では住民の高齢化と過疎化により休耕田が増えており、茅野原になってしまっています。そこで、1. 景観の維持 2. シカ、イノシシ、サルの隠れ場所の削減 3. (新たな試みとして)屋根材としての商品化を目的とした、市民ボランティアを募った茅刈りが行われました。

休憩時には、山菜ごはん、なめこ味噌汁、アマゴ塩焼き、鹿肉しぐれ煮、とち餅ぜんざいなどの『里山料理』が供され、「茅刈りはしんどいが、美味しい料理に癒された」との感想もありました。

久多にお住いの小南さんからは「今日は新嘗祭。昔はこの日に新米を食べたんや」ともお伺いし、学ぶことが多い一日となりました。



百井青少年村交流センターをバックに、約60名の参加者が集まり記念撮影をしました。



久多、葛川の子どもたちによる素晴らしいピアノ演奏に会場からは大きな拍手が送られました!



刈った茅は伝統行事「どんど焼き」に使用す他、屋根材としての商品化も目指しています。



久多は1月3日(水)に弓はじめ、1月14日(日)にどんど焼きが予定されています。一般の見学も可能です。

京都市文化市民局 地域自治推進室
京都市北部山間かがやき隊左京区担当

南 佳孝

Mail: miqdc318@city.kyoto.lg.jp

久多出張所 tel:075-748-2020

©「かがやき新聞(久多・百井版)」が、住むなら京都(みやこ)ホームページで閲覧できるようになりました!地域の「ホット(ほっと)」な情報をこれからも広く発信させていただきます。本年は多くのご指導を賜わりありがとうございました。皆さま、よいお年をお迎えくださいますよう、心よりお祈り申し上げます。来年もどうぞよろしくお願いいたします。